

## 北海道札幌平岸高等学校「スポーツの価値を基盤とした授業」 “自分自身が世界に発信したいスポーツの価値をデザインで表現”



2017年2月冬季アジア札幌大会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることを契機として、北海道札幌平岸高等学校デザインアートコースにおいて「スポーツの価値を基盤とした授業」が実施されました。

2015年9月27日に保健体育の授業で、スポーツの価値やアンチ・ドーピング等について学び、次に美術の授業において「自分が世界へ発信したいスポーツの価値」をデザインとして実際に表現し、2015年11月17日にクラス内で発表会を実施しました。このユニークな取り組みは、国内で初めてのケースとなります。

### 【参加した生徒のコメント】

#### ● スポーツは勝つことだけが価値ではない

ズルをして勝つことよりも、自分の努力で成長していくことが大切だと思いました。「スポーツの価値」や「アンチ・ドーピング」はアスリートだけでなく、社会の皆で考えることが必要だと思ったので、スポーツ用具や、日常で使う文房具、携帯電話に貼れるようなステッカーをデザインしました。



#### ● ポジティブなメッセージの発信を

ドーピングはスポーツの価値を壊してしまう。アンチ・ドーピングはスポーツの価値を守る大切なことだとわかりました。また、アンチ・ドーピングを広めていくために「～してはいけない」というアプローチではなく、「スポーツの価値」や「フェアプレイ」などポジティブなメッセージを伝えて、共有していくことが大事だと思いました。



### 【授業を実施した教諭のコメント】

#### ● 自らの人生の価値を高める <池田教諭-保健体育科>

価値観の違いは人それぞれあるが、世の中には絶対に守らなくてはならないルールが存在する。だからスポーツにはとても価値がある。ドーピング（薬物乱用も含む）は、そのスポーツの社会的価値を台無しにし、さらに健康を害することもある。心に迷いや弱さが生じて「ダメなことは絶対にダメ」と判断し、行動できる強い人間性を身に付け、スポーツの価値に対する正しい考え方をもち行動できる人間として、自らの人生の価値を高めていって欲しいと考えます。

生徒は意欲的に取り組み、素晴らしいメッセージを発信してくれました。私は主役は生徒だと考えています。「する・見る・支える」とそれぞれの立場で、スポーツの価値やさらに人生の価値を学び、より充実した人生を歩んで行くと共に、その考えを世界中の多くの人々に伝えられる人間に成長して欲しいと願っています。

●**コミュニケーションを通して地域や世界に発信できる人間へ** <千葉教諭-美術科>

保健体育科で理解を深めたスポーツの価値、アンチ・ドーピングという概念をデザインの力でどのように発信できるのかということをも角的な視点で模索してほしいと思い、授業を組み立てました。今や薬物問題は社会全体の大きな問題であり、健全な価値観の遵守に私たちができることを改めて考える機会になったと思います。どの班も工夫を凝らしたアイデアを作り出すことができました。

「何を、どのように伝えるのか」という部分はデザイン分野だけではなく、今後の生活でも大切になってくるものですので、自分の価値観を多くのコミュニケーションを通して地域や世界に発信できる人間へと成長してほしいと願っています。



日本では、平成 25 年（2013 年）度より高等学校学習指導要領にスポーツの価値という視点からの「ドーピング/アンチ・ドーピング」が明記されており、エリートアスリートだけでなく、学校教育において「スポーツの価値」「アンチ・ドーピング」に関する教育が、次世代を担うユース世代（10 代）全般に対して実施されていることから、世界の大きな注目を集めています。2017 年冬季アジア札幌大会の開催地である札幌市では、スポーツの価値を未来につないでいく人材の育成に向け、本取組の実施に至りました。この平岸高等学校の取組は、保健体育だけでなく、学校の特色であるアート分野との教科外連携を通して、より生徒の理解を深め、生徒がスポーツの価値を体現した事例です。

「スポーツの価値を基盤とした授業」の本取組、および生徒の作成したデザイン制作については、日本の強みとして、札幌アジア冬季競技大会組織委員会、日本アンチ・ドーピング機構より、国内・海外に向けて発信予定です。また、本取組は、2020 年東京大会のレガシープロジェクトである「スポーツ・フォー・トゥモロー」の 3 の柱の 1 つである“PLAY TRUE 2020”（アンチ・ドーピング国際強化支援）の一環としても国内外に実践の共有等が行われます。今後の発信の機会・方法につきましては、詳細が決まり次第、再度お知らせいたします。

参照ホームページ

[Sapporo 2017] <https://sapporo2017.org/>

[PLAY TRUE 2020, Sport for Tomorrow] <http://playtrue2020-sp4t.jp/jp/>

【スポーツの価値を基盤とした教育】

2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、オリンピック・パラリンピック教育に関する有識者会議（中間まとめ）の報告をはじめ、昨今、IOC、IPC、UNESCO、WADA（世界アンチ・ドーピング機構）などの国際的なスポーツ関係機関、教育機関からも「スポーツの価値」に基づいた教育の重要性が強調されている。

《本件に関する問合せ先》

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構

国際企画グループ 高須、堀、山本

TEL : 03-5963-5708

E-mail : [playtrue2020.info@playtruejapan.org](mailto:playtrue2020.info@playtruejapan.org)